

心身共にたくましく、自ら学ぶ、心豊かな子どもの育成



茅小だより

第8号

令和7年10月31日(金)

茅ヶ崎市立茅ヶ崎小学校
校長 工藤 裕一郎

予告なしの地震・津波避難訓練を実施

10月17日(金)の10時30分頃、大地震による津波発生を想定し、避難訓練を実施しました。今回は児童の皆さんに予告をせず行いました。災害は突然発生するものです。自分で判断し、できるだけ正しい行動をとる実践力が問われます。今回の訓練は、そういう点でも意義のあるものだったと思います。特に20分休み中の発生を想定していたため、自分自身の判断がより問われたのではないのでしょうか。



各自3階の所定の教室に避難をするのですが、他の学年の児童の皆さんが教室に入ってきた時、6年生が入ってきた児童の皆さんに対して、「もっと奥まで入ってつめて座って。」と指示を出している様子が見え、とても頼もしかったです。

2011年の東日本大震災の際に、釜石東中学校と鶴住居小学校の児童・生徒は、一斉に高台へ駆け上がり、登校しているすべての児童・生徒が無事でした。中には、小学生の手を引いて駆け上がる中学生もいたと言います。このことを「釜石の奇跡」と言う人もいますが、私は全く「奇跡」とは思いません。日頃からの取り組み、学びの成果だったのだと思います。茅ヶ崎小学校も自分で自分や周りの人たちの安全を守れる力を身に付けていきましょう。きつとなれると思います。

4年生湘南ベルマーレサッカー教室を実施

10月3日(金)、4年生が、湘南ベルマーレの方々にご来校いただき、サッカー教室を実施しました。コーチの方々は、多様な児童への配慮から、ボールに慣れるためのパスやドリブルなど、丁寧に指導してくださり、経験者だけではなく、初心者の方の児童も十分に楽しめる活動にしてくださりました。4年生の皆さんは夢中になって取り組んでいました。後半はゲーム形式を積極的に取り入れていただき、より一層楽しめました。4年生の皆さんは、



サッカー教室を通じて、相手を思いやる心の大切さ、周囲に気を配りながら行動することの大切さなどについて大いに学びました。この日に教わったこと、身に付けた力は、グラウンドだけではなく、あらゆる場面において発揮されるのではないかと思います。ベルマーレの皆様、ありがとうございました。

始業式・終業式をオンラインで実施

10月10日(金)に前期始業式を、10月16日(木)に後期始業式を行いました。現在、体育館は空調設備設置工事期間で



あるため、オンラインで実施しました。終業式及び始業式の校長の話では、およそ次のようなお話をさせていただきました。終業式では、「生物の進化は、厳しい環境の中でこそ、起こるものと言われています。進化と言うと、少し大げさかもしれませんが、人の成長も同じことが言えるのではないのでしょうか。皆さんにとって、今現在大変なことはなんですか。どんなに大変なことでも、皆さんの成長を支える大事な出来事と言えると思います。心は強くなりますし、未来に向けて知恵も身に付きます。そして、皆さんなら必ず、乗り越えることができると信じています。」とお話ししました。始業式では、「夢や目標を持つことは、努力をする自分の支えとなりますが、現在、はっきりとした夢や目標を持ていなくても大丈夫です。それより、大切なのは、今日の出会いを大切にすること。出会いとは、人との出会いだけではなく、今日の出来事、自分に起きることすべてです。すべての出来事をありがたいて出会いだと思って大切に受け止め味わってほしい。多くの出会いから夢や目標が見つかったり、何かをひらめいたりするかもしれません。」とお話ししました。



創意工夫・研究作品展と読書感想文コンクールの表彰を行いました

10月16日(木)のオンライン始業式で、今年度の創意工夫・研究作品展と読書感想文コンクールにおいて受賞した皆さんの紹介をさせていただき、その後、校長室にてお一人ずつ表彰を行いました。皆さん、おめでとうございます。

だい かいがっこうんえいきょうぎかい じっし 第2回学校運営協議会を実施

がつ にち げつ だい かいがっこうんえいきょうぎかい じっし
9月29日(月)に、第2回学校運営協議会を実施しました。

こんかいきょうぎ ないよう がっこうかいほうおよ ちいきだんたいとう がっこうしせつ
今回協議した内容は、「学校開放及び地域団体等の学校施設
りよう ちいききょういくしげん かつよう じねんどのこう
利用」について、「地域教育資源の活用」について、「次年度以降
の各学校行事の運営」についてです。様々な視点から、多くのご
いけんをいただきました。学校の施設利用については、主に、市の施設として、市民の
みなさま ゆうこう しゅたいてき しよう うんえい あ かた こんご もと
皆様が有効に、そして主体的に使用できるような運営の在り方が今後ますます求めら
れるという話題になりました。教育資源の活用については、児童の学びを計画してい
く上で、地域の皆さまが有しておられる専門性や得意分野を生かして、本校の教職員
が協力をお願いしたいことについて話題にさせていただき、ご意見を伺いました。
ほんこう ちいき そんざい きちよう きょういくしげん せっきょくてき かつよう
本校は、地域にたくさん存在する貴重な教育資源を積極的に活用させていただきた
いと かんが りかい きょうりよく ねが
考えています。ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



なか きゅう めの きょうりよく じゅぎょう じっし 仲よし級、布えほんグループ「コスモス」さんの協力による授業を実施

がつようか すい めの かたがた こ なか
10月8日(水)に、布えほんグループ「コスモス」の方々にお越しいただき、仲よし
きゅう めのてづく きょうぐ かつよう じゅぎょう おこな
級で、布手作りの教具を活用したの授業を行いました。「コスモス」さん
は、日頃から子どもたちに、手作り教材を提供し、本を読む楽しさを
つた ひごろ こ てづく きょうざい ていきよう ほん よ たの
伝えてくださったり、遊びながら機能向上のお手伝いをしてくださっ
たりしています。図書館にも布えほんをご提供いただいているとの
こと。この日は、手作りの教具を使って、「おままごと」、「ひらがなあ
わせ」、「まとあて」に取り組みました。仲よし級の皆さんは、とても楽し
いよくてき とく とちゅう かたがた さんか こ
そうに、意欲的に取り組んでいました。途中、「コスモス」の方々も参加され、子どもた
ちとたくさん交流してくださいました。様々な方々とのコミュニケーションをとることは、こ
子どもたちにとって大きな学びとなります。ありがとうございました。

